

島根県臨床内科医会

令和6年度 総会 議案

日時 令和6年4月22日（月）19:00～

場所 メイン会場 島根県医師会
ハイブリッド開催

島根県臨床内科医会

《お願い：この議案書は当日ご持参ください。》

令和6年度 総会 次第

と き：令和6年4月22日（月）19：00～

ところ：島根県医師会館（メイン会場）、Web

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事
 - 令和5年度事業報告（資料1）
 - 令和5年度収支決算報告（資料2）
 - 令和6年度予算案（資料3）
 - 令和6年度会務・事業予定（資料4）
4. 連絡事項、その他（資料5）
5. 閉会

2024/3/6

R5 年度会員数

●会員数 85 名

●新規会員数 1 名

花田 昌也 先生 (江津市・花田クリニック)

●地区別会員数 (市別)

松江市	37 名
安来市	0 名
雲南市	3 名
出雲市	25 名
大田市	1 名
江津市	7 名
浜田市	5 名
益田市	5 名
島大	2 名

令和5年度島根県臨床内科医会 事業報告

(令和5年4月 ～ 令和6年3月)

R5.4.8	<p>第68回日本臨床内科医会代議員会 (WEBによる開催)</p> <p>17:00～19:00</p> <p>出席者：星野 潮</p>
R5.4.16	<p>第40回日本臨床内科医会総会 (東京) (ハイブリッドによる開催)</p> <p>10:00～17:00</p> <p>出席者：小林 祥泰 ほか</p>
R5.4.17	<p>島根県臨床内科医会総会・講演会 (ハイブリッドによる開催)</p> <p>18:30～ 総会議事</p> <p>19:00～ 講演会</p> <p>演題：『高齢者の心房細動治療』</p> <p>講師：東京大学大学院医学系研究科 老年病学 教授 秋下 雅弘 先生</p> <p>座長：島根県臨床内科医会 会長 小林 祥泰</p>
R5.6.22	<p>第1回役員会 (Zoomによる開催)</p> <p>出席者：小林 祥泰、星野 潮、伊藤 健一、漆谷義徳、 野津 立秋、花田 有二</p> <p>(順不同、敬称略)</p>
R5.9.10	<p>中国・四国ブロック会議 (ホテルグランヴィア岡山)</p> <p>島根県臨床内科医会出席者：小林祥泰、星野潮、能美一政、 大居慎治、伊藤健一</p> <p>13:00～15:00 会議</p> <p>15:00～16:00 講演会</p> <p>演題：『臨床内科の過去、現在そして未来へ』</p> <p>講師：日本臨床内科医会 会長 菅原 正弘 先生</p> <p>座長：島根県臨床内科医会 会長 小林 祥泰</p>

<p>R5.10.8 ～ R5.10.9</p>	<p>第 36 回日本臨床内科医学会 出席者：小林 祥泰、星野 潮 ほか</p> <p>第 69 回代議員会 17：00～19：00 出席者：星野 潮</p>
<p>R5.11</p>	<p>秋の叙勲で小林 祥泰会長が瑞宝中綬章を受章</p>
<p>R6.3.6</p>	<p>第 2 回役員会（Zoom による開催） 出席者：小林 祥泰、星野 潮、古田賢司、能美一政、 大居慎治、野津 立秋、濱田 泰則、児玉和夫、 花田 有二、牧石 徹也 （順不同、敬称略）</p>
<p>R6.1</p>	<p>日本臨床内科医会地域医療功労者表彰に、本田医院院長の本田正明先生を推薦。</p>
<p>島根県 臨床内 科医会 ホーム ページ</p>	<p>ジャーナルウオッチ No.44(R5.6.20)～No.52 (R6.3.1)</p> <p>No.44 題：終末期患者の抗生物質投与を減らす 題：慢性腎臓病の進行を遅らせる方法</p> <p>No.45 題：不必要な T3 テストの検査オーダーを減らす 題：ビタミン D の補給が病的骨折を防止できるかどうか</p> <p>No.46 題：高血糖と低血糖の葛藤～CGM(血糖連続モニタリング)を使用して周術期での高血糖と低血糖の頻度を検証した。 題：院内発生の血流感染症は耐性菌が原因となることが多く予後不良であ</p>

る。

題：生命予後が 10 年以下の患者にもスクリーニング大腸内視鏡検査は施行されている。

題：膝関節症、股関節症に対する体重の影響

No.47

題：貧困は米国における主要な死因

題：非弁膜症性心房細動患者に対し経口抗凝固療法を行わない選択の再検討

No.48

題：Abbreviated vs. Standard DAPT Therapy After PCI

題：Sulfonylureas and Cardiovascular Outcomes - A Real-World Study

題：Lifestyle-Related Factors Associated with Gout

No.49

題：肺癌検診のための低線量 CT に関する付随的所見

題：6 食物除去食は好酸球性食道炎の患者に利益をもたらしますか？

No.50

題：自己免疫疾患患者における免疫抑制療法とがん再発について

題：結腸直腸がん便における DNA スクリーニングの第 2 ラウンドの結果

題：治療効果にもかかわらず、C 型肝炎ウイルス治癒後の死亡率は依然として高い

No.51

題：たとえ一日の歩数が少なくても死亡率は低下する

題：糖尿病患者の周術期に厳格な血糖コントロールは必要ないかも知れない

題：厳格な血糖コントロールは ICU 滞在期間や死亡率短縮に寄与しない

題：現在若年成人の喫煙は電子タバコより少ない

題：SGLT-2 阻害剤と糸球体濾過率の急性低下

No.52

題：BCG ワクチン接種は COVID-19 の予防効果はあるか？

題：肺塞栓症後の持続的な呼吸困難の患者は運動療法に紹介されるべきか？

令和5年度 日本臨床内科医会中国四国ブロック代表者会議

新型コロナウイルス感染症の流行により、中国四国ブロック会議は令和2年度は中止、令和3年度、4年度はWeb配信となっておりましたが、今年度は島根県が当番県となり、4年ぶりに対面での会議となりました。当初7月9日の予定でしたが、前日からの豪雨のため延期となり、9月10日（日）にホテルグランヴィア岡山で開催いたしました。

当日、日本臨床内科医会本部、日本医師会、中国四国各県から総数33名が集まり、島根県からは小林祥泰会長をはじめ、星野潮、能美一政、大居慎治、伊藤健一の5名が出席しました。

議題、講演会については別紙次第および資料をご参照ください。

(1) 日本臨床内科医会中央情勢について

高齢化に伴い会員数が減少し続けていることが課題ではありますが、各種学術集会の開催、かかりつけ医のためのWeb講座など積極的に行われていること、今後IT委員会を充実させること、定款の改訂などの説明がありました。

(2) J-DOMEについて

糖尿病や高血圧患者さんのデータベースを構築し、よりよい診療のための情報提供と研究分析を目指すJ-DOMEにつき、日本医師会から説明があり、引き続きの協力要請がありました。

(3) 中国四国各県内科医会の活動報告

各県でホームページやパンフレットによる会員増強の取り組みに力を入れており、学術講演会の開催、発刊物、ホームページの充実などの取り組みにつき報告がありました。

島根県では学術講演会の開催、ホームページに海外論文のトピックス紹介を定期的に行っております。

(4) 次期診療報酬改定の要望

初・再診料について、オンライン資格確認の義務化について、救急医療管理加算について、ほか様々な要望が提出されました。

(5) 日本臨床内科医会への要望

かかりつけ医機能の制度整備に関連して日臨内でも一歩先んじた対応を

求める意見、オンライン資格認証の導入による医療機関の負担、トラブルなどについての検証を求める意見などが提出されました。

(6) 医療 DX について

前もって会員にお願いしていた医療 DX に関するアンケート結果をもとに、オンライン資格確認のメリット・デメリット、電子処方箋についてなど意見交換が行われました。

講演会「臨床内科の過去、現在そして未来へ」

日本臨床内科医会・菅原正弘会長により講演をいただきました。臨床内科医会の設立から歴史、過去の活動内容、会員数の推移、臨床内科医に必要な知識、社会的役割、医学研究活動などについてお話がありました。



2023年12月吉日

島根県臨床内科医会

会長 小林 祥泰 先生

一般社団法人日本臨床内科医会

会長 菅原正弘

総務担当副会長 福田正博

2024-2025年度代議員及び参与推薦の依頼について

拝啓

師走の候、先生におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2023年4月に新しい定款が承認され、10月の医学会の際に開催された臨時総会で定款の附則である施行細則の改訂が承認されました。2024年4月より新しい定款での運営が開始されます。新定款の施行に伴い、従来の理事は参与に移行となります。従来の理事の先生方にはこれまでのご尽力に感謝申し上げますとともに、今後も会の運営にお力添えいただければ幸いです。

新定款への移行に伴い、代議員と参与をご選出いただければと思います。つきましては、来る4月に開催されます第41回日臨内総会に間に合わせるために、2月に開催予定の2023年度第5回常任理事会に諮る必要がありますので、ご多忙中ではございますが2月2日(金)までに下記について事務局まで郵送またはFAX(03-3259-6122)にてご回答賜りたくお願い申し上げます。

敬具

記

【代議員の推薦】 貴内科医会より **1** 名(現在と同数)

代議員数は、本会の規約により2023年12月1日現在の会員数をもとに算出しています。

代議員の年齢制限はありません。任期は2年です。

(2024年4月1日から2026年3月31日まで)

【参与の推薦】 参与の推薦：貴内科医会より1～3名

参与の推薦については別紙をご参照ください。

不明な点などございましたら下記連絡先までお問い合わせください。

一般社団法人日本臨床内科医会 事務局 (担当者：三井田拓朗)

TEL: 03-3259-6113 / E-mail: miida@nichirinnai.jp



【別紙】

参与の推薦について

各地区の内科医会から以下の要領で、参与の推薦をお願いします。

人選・人数：各都道府県内科医会の会長あるいはそれに準ずる方 1名
さらにその代理が可能な方 1名ないし状況により2名

役 割： 会長の招集に応じて集まり、諮問に応じる〔WEB／対面 年間2回程度〕
会務の重要事項に対し意見を述べる（メールで意見聴取を行う場合もあります）

留意点： 理事・代議員は参与の兼任はできません。
年齢制限はありません。

参考：日本臨床内科医会の新定款で参与は下記の通り規定されました。

（参与）

- 第59条 本会に参与を置くことができる。
- 2 会長は、人格・識見・力量が優れた会員に対し、理事会の議決を経て、参与を委嘱する。
 - 3 会長は、必要に応じて参与を招集し、諮問することができる。
 - 4 参与は、会長からの諮問事項について、個別に、または参与間で協議の上、意見を述べる。
 - 5 参与の任期は、当該時期における会長の任期中とする。

資料：2023年12月1日現在の会員数から算出した代議員数*

都道府県名	会員数	代議員数	都道府県名	会員数	代議員数	都道府県名	会員数	代議員数
北海道	196	2	富山県	179	2	山口県	294	3
青森県	107	2	石川県	200	2	徳島県	190	2
岩手県	202	3	福井県	224	3	香川県	12	1
宮城県	139	2	岐阜県	273	3	愛媛県	142	2
秋田県	123	2	静岡県	153	2	高知県	64	1
山形県	71	1	愛知県	889	9	福岡県	1,532	16
福島県	136	2	三重県	91	1	佐賀県	267	3
茨城県	23	1	滋賀県	39	1	長崎県	294	3
栃木県	83	1	京都府	508	6	熊本県	295	3
群馬県	312	4	大阪府	746	8	大分県	149	2
埼玉県	708	8	兵庫県	492	5	宮崎県	285	3
千葉県	117	2	奈良県	179	2	鹿児島県	365	4
東京都	797	8	和歌山県	178	2	沖縄県	133	2
神奈川県	533	6	鳥取県	39	1			
新潟県	88	1	島根県	84	1			
山梨県	33	1	岡山県	249	3			
長野県	95	1	広島県	350	4	合計	12,658	147
						増減		-5

* 代議員数は会員100名につき1名(100名未満は切り上げ)

1名減少した県



令和6年3月5日

島根県臨床内科医会
会長 小林 祥泰先生

一般社団法人日本臨床内科医会

会長 菅原 正夫

TEL 03-3259-6111

FAX 03-3259-6155



令和5年度地域医療功労賞受賞のお知らせ

拝啓

早春の候、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より日臨内の会務にご協力いただき、お礼申し上げます。

さて、この度島根県臨床内科医会より地域医療功労賞の候補としてご推薦いただいた本田 正明先生に、地域医療委員会及び常任理事会で地域医療功労賞を授与することを決定いたしましたので、ご報告致します。

4月14日(日)に開催予定の第41回日本臨床内科医会総合学術集会におきまして、地域医療功労賞の表彰式を行います。ご案内については、事務局より直接ご連絡させていただきますので、宜しくお願い致します。

敬具

令和5年度島根県臨床内科医会収支決算書

資料2-1

(R5.4/1~R6.3/31)

2024.3.29現在

収入の部（予算額は島臨内会費のみ計上していたが、決算額は島臨内と日臨内の会費を計上した）

単位：円

項目	予算額	決算額	予算 - 決算	摘要
会費	588,000	1,335,000	747,000	R4年度（個人会費 15000×1名）※遅延分 15,000
				R5年度（個人会費 15000×85名） 1,275,000
				R6年度（個人会費 15000×3名）※前払分 45,000
雑収入	7,000	12,000	5,000	第一次審査会事務経費交付料金 （臨床内科医会専門医、認定医申請手続き費用）
受取利息	10	14	4	預金利息（R5.8/19） 8
				預金利息（R6.2/17） 6
前年度繰越金	1,049,687	1,049,687	0	R4年度からの繰越金
合計	1,644,697	2,396,701		

支出の部

項目	予算額	決算額	予算 - 決算	摘要
会費	70,000	700,000	▲ 630,000	R5年度日本臨床内科医会団体会費 20,000
				R5年度日本臨床内科医会個人会費（8000×85名） 680,000
旅費交通費	288,960	-	288,960	日本臨床内科医学会 代議員会（オンライン参加） - 島根県臨床内科医会 役員会（オンライン開催） -
通信運搬費	22,000	17,052	4,948	4/7総会議案書送付 10,080 5/26会費請求書送付 6,972
振込手数料	20,000	14,701	50,000	5/26会場費振込 110
				7/4Zoomライセンス料振込 330
				7/4HP保守料振込 110
				12/26購読料補助金振込 110
				12/27購読料補助金振込 110
				1/11購読料補助金振込 110
				1/11お花代振込 110
				1/18購読料補助金振込 110
				1/30購読料補助金振込 220
				2/14日臨内会費振込 440
				2/14資金移動 880
会費振込手数料 12,061				
賃借料	-	5,000	▲ 5,000	4/17総会会場使用料
委託費	80,000	80,000	0	松江市医師会へ事務費
研修会補助金	300,000	120,000	180,000	ジャーナルウォッチ購読料補助
保守料	11,700	7,700	4,000	HP維持費（サーバー費用、HP更新補助）
消耗品費	32,780	32,780	0	Zoomライセンス料
雑費	1,000	-	1,000	
積立金	100,000	100,000		特別会計へ（ブロック会議）
予備費	718,257	24,750	693,507	叙勲お祝い
経常費用計	1,644,697	1,101,983		
収入 - 支出		1,294,718		R6年度へ繰越

令和5年度島根県臨床内科医会特別会計収支決算書（ブロック会議）
（R5.4/1～R6.3/31）

2024.3.29現在

単位：円

収入の部

項 目	予 算 額	決 算 額	予 算 - 決 算	摘 要
積立金	700,000	700,000	-	R5年度分 100,000
				R4年度分までの累計 600,000
会 費	350,000	270,000	80,000	他県出席者27名
補 助 金	200,000	200,000	0	日臨内からの開催補助金
合 計	1,250,000	1,170,000	80,000	

支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	予 算 - 決 算	摘 要
会 議 費	725,560	802,231	▲ 76,671	7/9会場キャンセル料 125,000
				9/10会場費、音響設備、懇親会ほか 677,231
諸 謝 金	110,231	-	110,231	
旅 費 交 通 費	152,640	145,460	7,180	役員・事務職員旅費ほか 145,460
通 信 費	10,000	-	10,000	
雑 費	10,000	29,358	▲ 19,358	資料代 27,708
				振込手数料 1,650
経 常 費 用 計	1,008,431	977,049	31,382	
収 入 - 支 出	241,569	192,951	48,618	R6年度へ繰越

残高確認	山陰合同銀行残高	863,189
	ゆうちょ銀行残高	624,480
		<u>1,487,669</u>

(本会計) 収入-支出	収入	2,396,701
	支出	1,101,983
		<u>1,294,718</u> R6年度へ繰越 …①

(ブロック会計) 収入-支出	収入	1,170,000
	支出	977,049
		<u>192,951</u> R6年度へ繰越 …②

①+② 1,487,669

監査の結果、正確であることを認める。

令和 6 年 3 月 29 日

監事 藤 野 晋 

監事 佐 賀 裕 

令和6年度島根県臨床内科医会予算
(R6.4/1～R7.3/31)

資料3-1

収入の部

単位：円

項目	予算額	摘要
会費	1,275,000	R6年度(個人会費 15,000×85名)
雑収入	6,000	第一次審査会事務経費交付料金(専門医、認定医申請手続き費用)
受取利息	10	預金利息
前年度繰越金	1,294,718	R5年度からの繰越金
合計	2,575,728	

支出の部

項目	予算額	摘要
会費	760,000	R6年度日本臨床内科医会団体会費 20,000
		R6年度日本臨床内科医会個人会費(8,000×85名) 680,000
		R6年度日本臨床内科医会中国四国ブロック代表者会議会費 60,000
旅費交通費	293,480	日本臨床内科医会代議員会(Web) 120,000
		R6年度日本臨床内科医会中国四国ブロック代表者会議旅費 90,480
		役員会(10名×1回) 61,000
		監査会(4名) 22,000
通信運搬費	22,000	総会議案書送付 15,000
		会費請求書送付 7,000
振込手数料	20,000	各種振込手数料 20,000
事務費	80,000	松江市医師会本会計へ振替、事務委託費 80,000
研修会補助金	420,000	各地研修費用補助(上限10万円)と本会によるWeb研修会謝金等 300,000
		ジャーナルウォッチ購読料補助 120,000
積立金	100,000	日本臨床内科医会中国四国ブロック代表者会議(岡山)開催費用積み立て 100,000
保守料	414,480	レンタルサーバー年間保守料(サンフュージョン社) 7,700
		HP更新補助 4,000
		HP改修 150,000
		ファイルメーカー管理 220,000
		Zoomライセンス料 32,780
予備費	465,768	
合計	2,575,728	

令和6年度島根県臨床内科医会特別会計予算（ブロック会議）
 (R6.4/1～R7.3/31)

収入の部

単位：円

項 目	予 算 額	摘 要
事業費積立 金	100,000	R6年度積立金
会 費	-	
補 助 金	-	
前年度繰越 金	192,951	R5年度からの繰越金
合 計	292,951	

支出の部

項 目	予 算 額	摘 要
会 議 費	-	
諸 謝 金	-	
会 費	-	
旅費交通費	-	
通 信 費	-	
雑 費	-	
積 立 金	-	
合 計	292,951	R7年度への繰越金

令和6年度島根県臨床内科医会 会務・事業予定
(令和6年4月 ~ 令和7年3月)

R6年4月6日(土)	第70回 日本臨床内科医会代議員会(Web)
R6年7月	日本臨床内科医会中国・四国ブロック代表者会議
R6年9月15日(日) 16日(月・祝)	第37回 日本臨床内科医学会(京都)
R7年3月	R6年度 会計監査会
期日未定	R6年度 島根県臨床内科医会役員会
期日未定	島根県臨床内科医会 出雲地区研究会
期日未定	オンライン講演会
島根県臨床内科医会 ホームページ	ジャーナルウォッチ翻訳



2024年2月28日

都道府県内科医会
事務局 御中

一般社団法人日本臨床内科医会

会長 菅原 正弘

TEL 03-3259-6113

FAX 03-4333-0359



日本臨床内科医会地域会員増強担当者推薦の依頼について

拝啓

早春の候、貴会におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日臨内の活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、各地域の内科医会におかれましても会員増強が喫緊の課題として、日々ご苦勞されると拝察します。そこで日臨内がハブとなり、各地域の状況や成功事例などの情報を地区横断的に共有し、個別の地域における会員増強活動を日臨内としてサポートするなど、会員増強に繋がるより充実した事業を展開していきたいと考えています。つきましては、各都道府県内科医会から1名、「地域会員増強担当者」のご推薦をお願いできれば幸いです。

地域会員増強担当者会議は年間2回程度、WEB会議にて開催予定で、負担にならないよう配慮させていただき所存です。会員増強で貴会と日本臨床内科医会をつなぐ窓口になっていただける熱意のある方をご推薦いただきたく存じます。御多用のところ恐縮ですが2024年3月22日(金)までに専用の推薦フォームまたはFAXにてご回答を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【地域会員増強担当者の推薦】 貴内科医会より1名
年齢制限はありません。任期は2年、他の役職との兼務可とします。
(2024年4月1日から2026年3月31日まで、以降再任可)

推薦フォーム：<https://japha.jp/mdev/>

ご不明な点などございましたら下記連絡先までお問い合わせください。

一般社団法人 日本臨床内科医会事務局 担当者：三井田拓朗
メールアドレス：memdev@nichirinnai.jp (会員増強委員会 専用)

送付先：【FAX】 03-4333-0359

令和 年 月 日

内科医会名：

会長名：

一般社団法人日本臨床内科医会
会長 菅原 正弘 殿

日本臨床内科医会地域会員増強担当者推薦届

下記の通り、日本臨床内科医会地域会員増強担当者を推薦します。

内科医会名

お名前

所属機関名

(-)
ご住所

電話番号

FAX

E-Mail
